

Q 「組立てを考えて話す」力を育てる授業をしたいと思います。以前、児童が話してる様子をビデオ録画したもの教材として提示し、気付いたことをたずねて課題をつくろうとしたことがありました。しかし、話の内容や話す技能・態度を含めいろいろな意見がたくさん出てきて焦点がしほれなくなってしまいました。何かよい教材提示のアイデアがあったら教えてください。



A 実践して効果的だった事例を紹介します。

1 前の時間に、みんなの将来の夢を話してもらいました。ここにも、ある人が将来の夢について話したものがあるので、順番が分からなくなってしまいました。ちょっと聞いてみてください。

と言って、スキャントーク^{※1}を使用し、一枚ずつ再生していきました。A B Cの順。

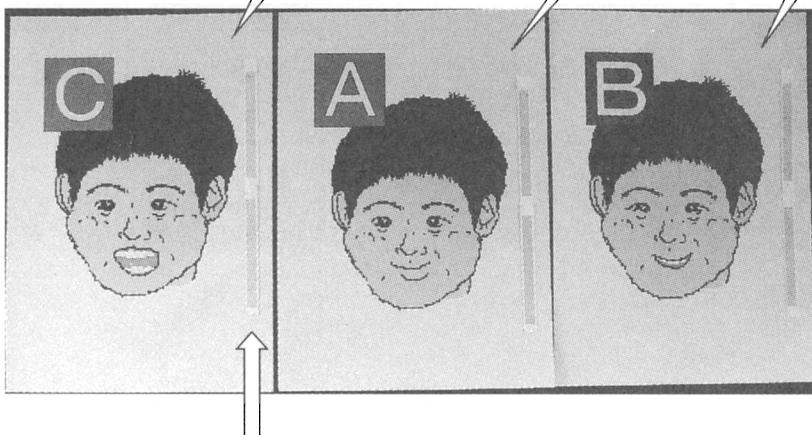
2 それぞれにA B Cと名前を付けます。

と言いながら、カードにA B Cと書いた磁石を付けました。

そのために、これから15年間、毎日素振りを百回することに決めました。皆さん応援してください。

ぼくの将来の夢は、プロ野球の選手になることです。

それは、ジャイアンツの松井選手のようにホームランをたくさん打って、みんなを喜ばせたいからです。



スキャントークリーダー

※1 スキャントーク
音声を紙に音声情報（スキャントークコード）として印刷し、スキャントークリーダーで再生するシステム

音声をスキャントークコードとして印刷した部分。スキャントークリーダーでスキャンし（なぞり）、再生すると、あらかじめ録音した声を聞くことができる。

3 グループになって、話し合い、カードを順番に並べてみましょう。